

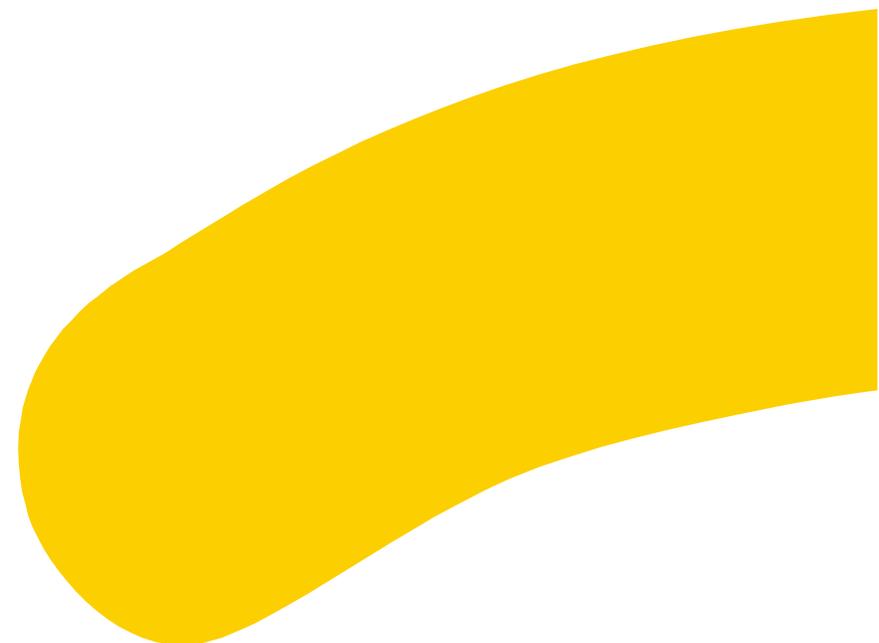


YAMATO
HOLDINGS

ヤマトグループ連結決算概要

< 2022年3月期 第2四半期 >

2021年11月15日



1. 構造改革の進捗状況

中期経営計画「Oneヤマト2023」に基づく構造改革が着実に進展

- 「宅急便」中心の事業構造から、お客様のビジネスの入口から出口までEnd to Endで価値提供できる姿
- お客様のニーズに合わせた最適なオペレーションを弾力的な体制で提供できる構造

中期経営計画最終年度（2024年3月期）の目標および

その先の持続的成長に向けて、構造改革を加速させる

2. 「EC物流ネットワーク」の構築

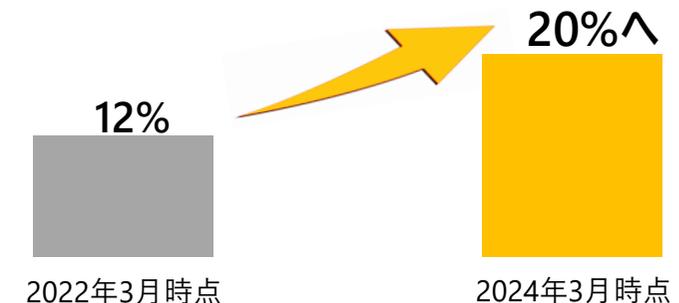
成長が続くECの多様なニーズに応える事業モデルの創出に向けて、
新たな「EC物流ネットワーク」の構築を推進

✓ 新たな「EC物流ネットワーク」の構築により原価構造を変革

- EC荷物の集荷、仕分け、輸配送までを担うEC専用の物流ネットワークの構築を推進
- 「EC物流ネットワーク」は、荷物の密度の高い都市部に設置し、宅急便ネットワークで輸配送オペレーションを行う方が効率が良いエリアでは、宅急便ネットワークに荷物を上積みすることで、生産性を高める



EC物流ネットワークの取扱数量全体に占める割合
(想定)

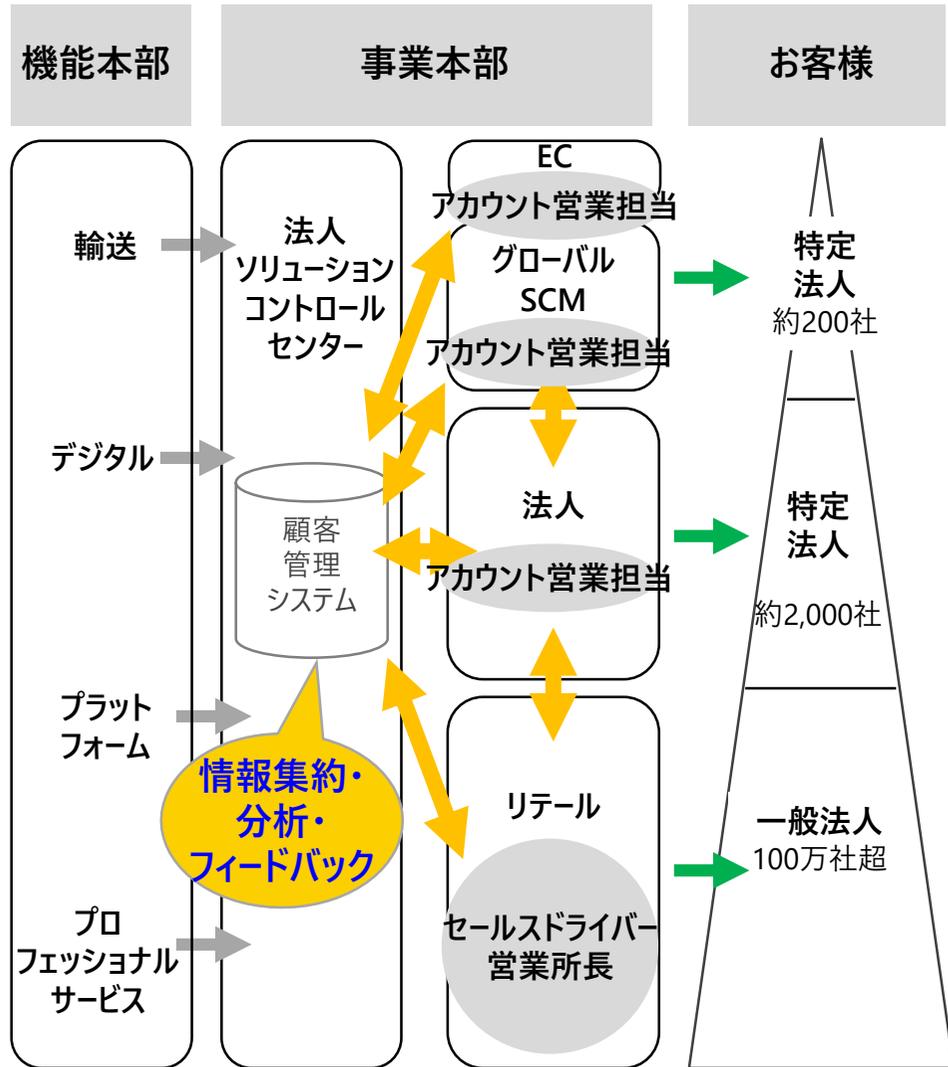


需要の増減に弾力的に対応できるネットワークへ

- お客様の需要に応じたリソースの配置
- パートナーとの連携強化による配送コストの変動費化

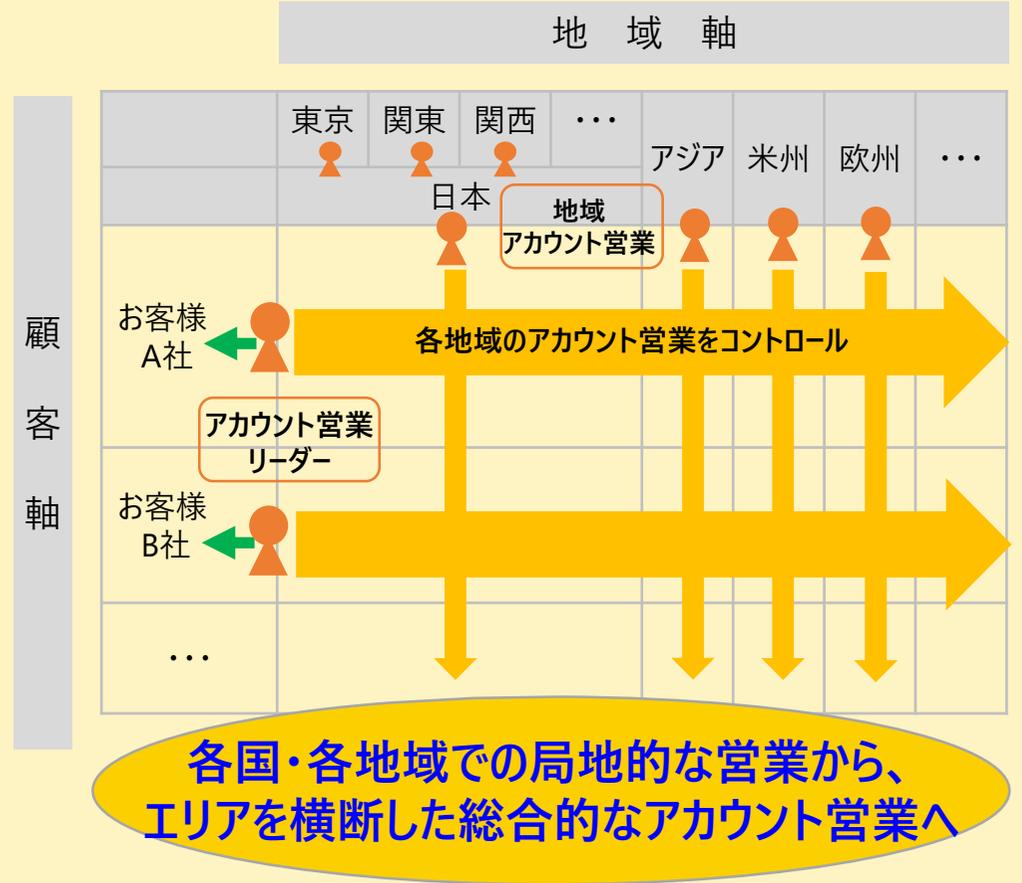
3. 法人向け物流事業の強化

ラストマイルに留まらず上流領域への価値提供に向けて、
Oneヤマトでのアカウントマネジメント体制を強化



アカウント営業体制 (イメージ)

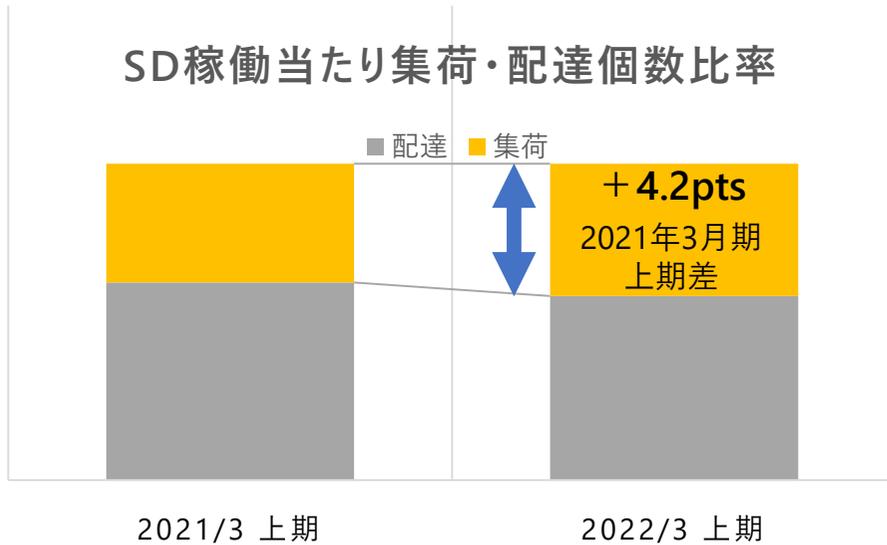
顧客 (アカウント) 別に国内外一貫したサプライチェーンソリューションを提供



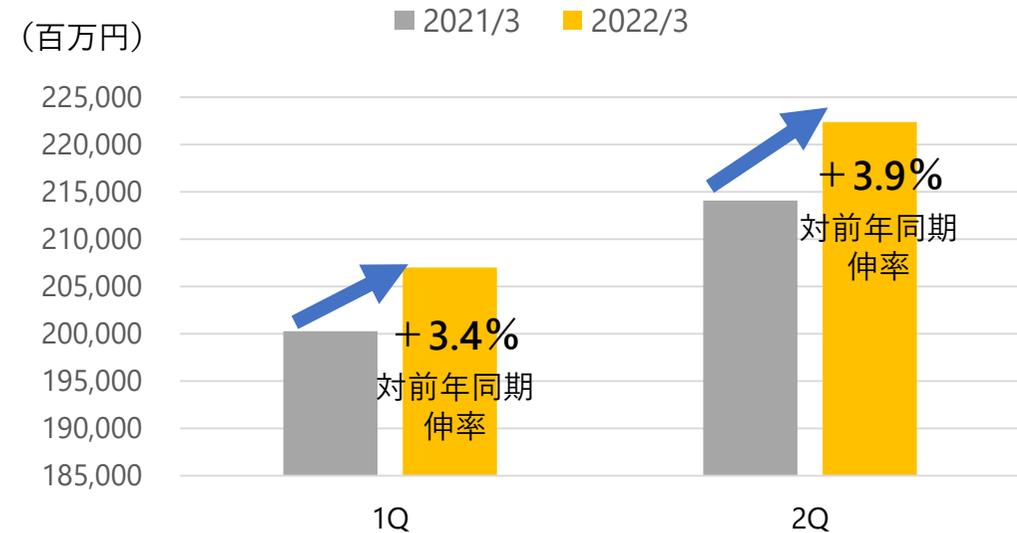
4. 法人向け物流事業の強化

✓ 一般法人に対する価値提供

- ・セールスドライバー（SD）が顧客に向き合う時間を創出し、集荷・営業を強化
 - ⇒SD の集配構成比に占める集荷比率が向上
 - ⇒リテール部門の外部顧客に対する営業収益は着実に増加



リテール部門 外部顧客に対する営業収益

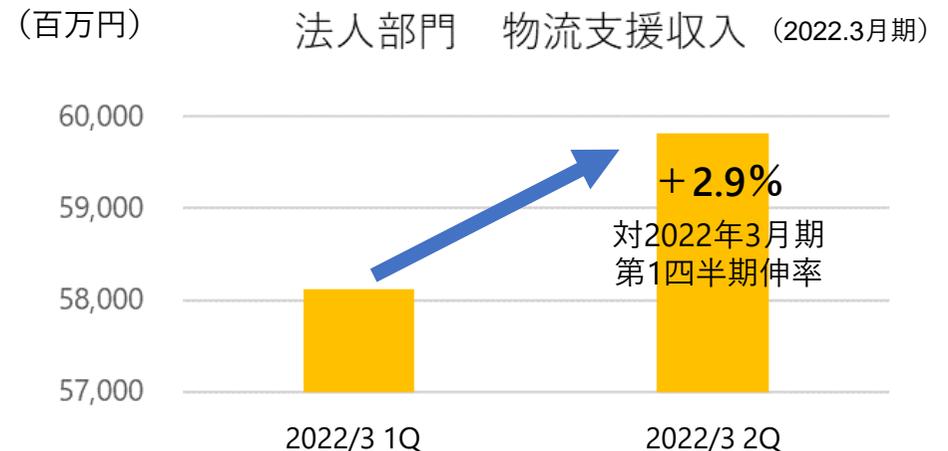


✓ 地域の特定法人に対する価値提供

- ・地域特性を踏まえ、Oneヤマトに統合した法人営業チームが向き合い、顧客のビジネスの理解を深め、ソリューションを提供

✓ グローバル特定法人に対する価値提供

- ・グローバルSCM事業本部が中心となり、国内の拠点・輸配送ネットワークと海外現地法人・パートナーのリソースを組み合わせ、国内外一貫のサプライチェーンソリューションを提供

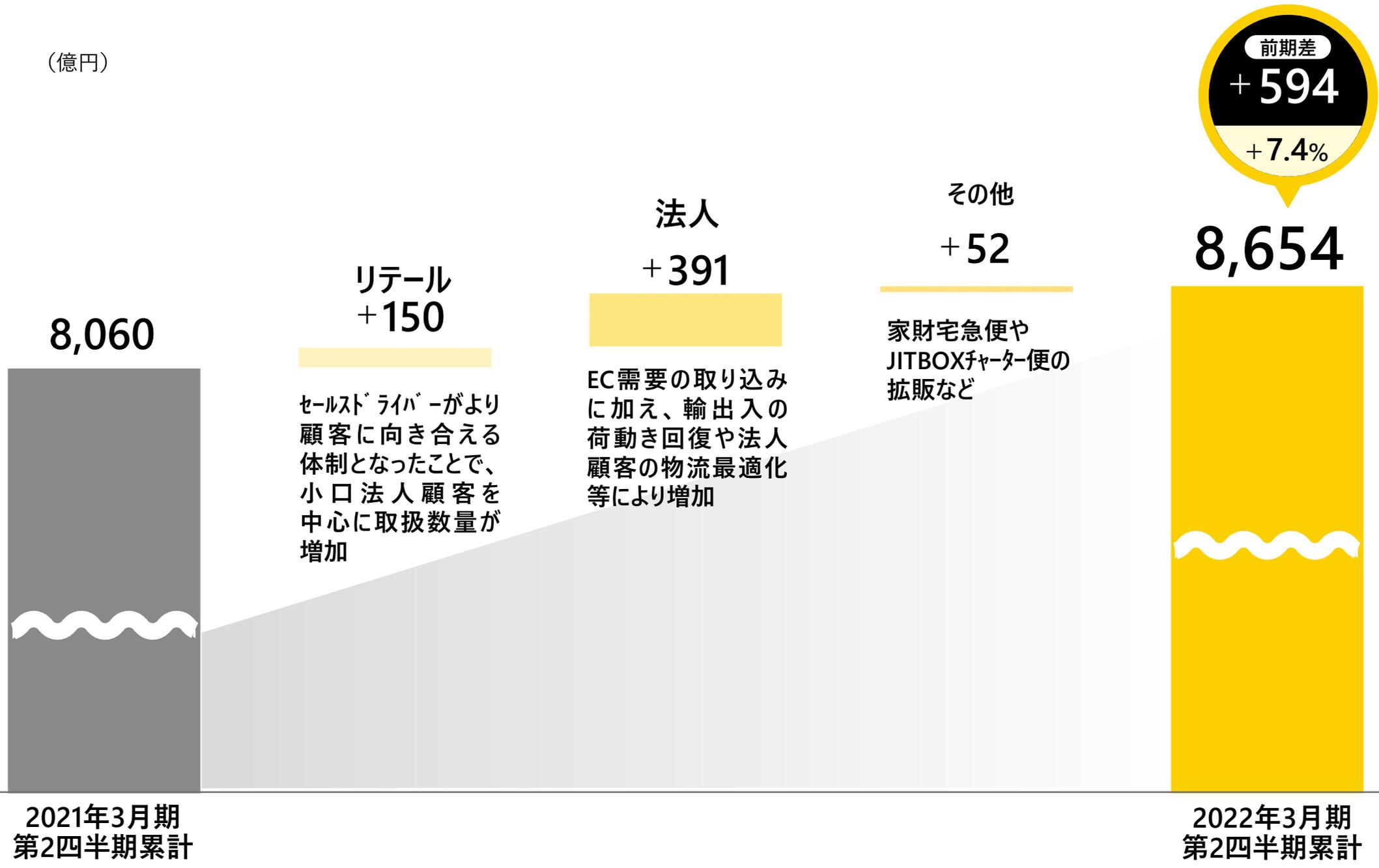


5. 2022年3月期 第2四半期累計 連結経営成績

(億円)	2021年3月期 第2四半期累計 実績	2022年3月期 第2四半期累計 実績	前期比較	
			増減	伸率 (%)
営業収益	8,060	8,654	+ 594	+ 7.4
営業利益	269	316	+ 47	+ 17.7
利益率	3.3%	3.7%	-	-
経常利益	279	369	+ 89	+ 32.2
利益率	3.5%	4.3%	-	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	141	146	+ 4	+ 3.1
利益率	1.8%	1.7%	-	-

6. 連結営業収益増減分析（第2四半期累計）

（億円）



2021年3月期
第2四半期累計

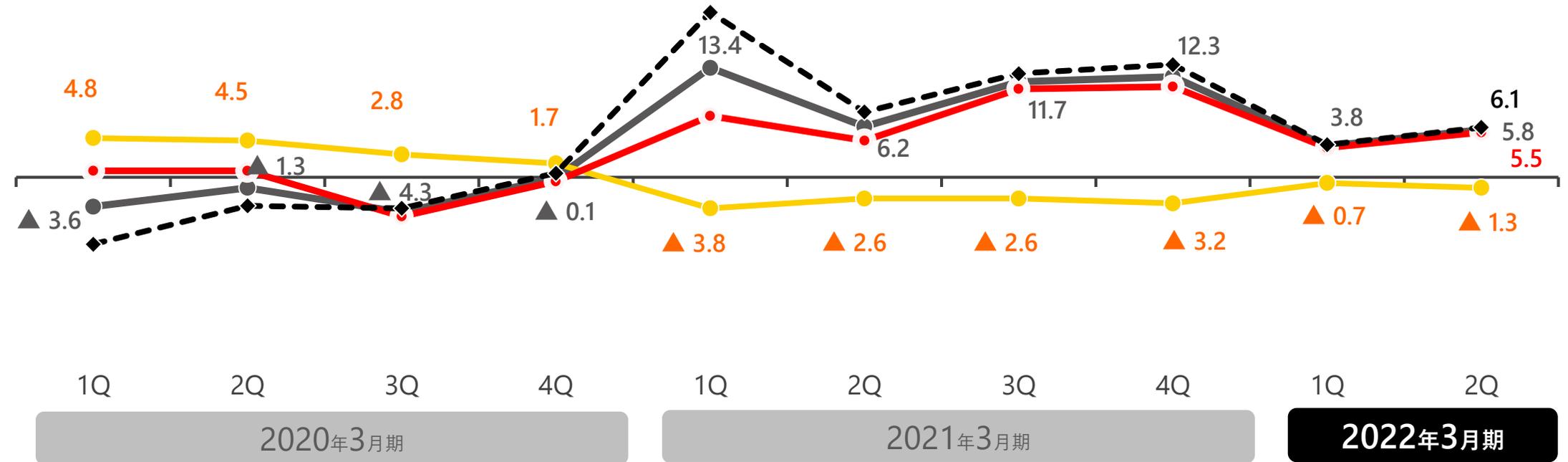
2022年3月期
第2四半期累計

7. 宅配便（宅急便・宅急便コンパクト・EAZY）（第2四半期（7月～9月））

EC領域を中心にお客様の多様なニーズに応えた結果、取扱数量は増加

● 取扱数量前期比（宅急便・宅急便コンパクト・EAZY）
 ● 単価前期比
 ● 取扱数量前期比（リテール部門(個人・小口法人)）
 ◆ 取扱数量前期比（法人部門）

(%)



注：2022年3月期より、セグメント間での顧客移管の発生等により集計方法を変更していますが、影響は軽微であるため、2021年3月期以前のデータについては組替を行っておりません。

宅急便 EAZY
宅急便コンパクト

前期比
+5.8%
数量

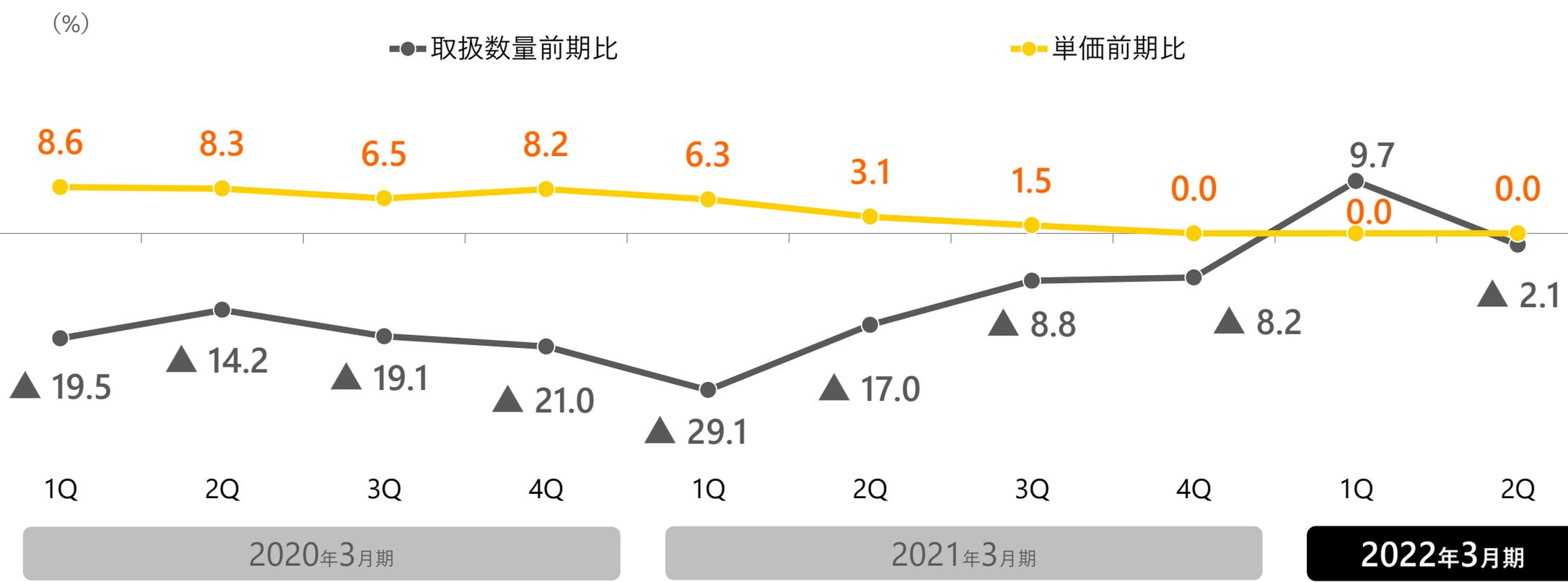
前期比
▲1.3%
単価

セグメント別 単価

リテール部門 **▲1.3%**
法人部門 **▲1.1%**

8. クロネコDM便（第2四半期（7月～9月））

DM市場の縮小傾向や、緊急事態宣言延長の影響等により、取扱数量は減少（前年同期は緊急事態宣言が解除されており、その時期の需要増の反動減）



前期比 ▲2.1%
数量

前期比 ±0.0%
単価

セグメント別発送 **数量**

リテール部門	▲2.0%
法人部門	▲2.1%

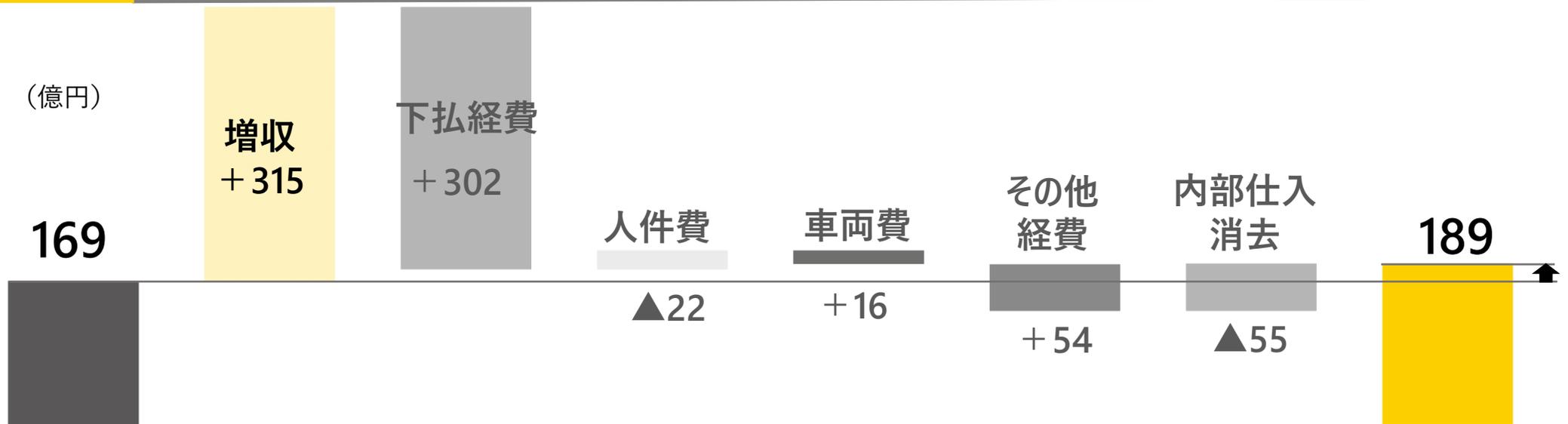
セグメント別発送 **単価**

リテール部門	▲0.2%
法人部門	+0.3%

9. 連結営業費用総括表（第2四半期（7月～9月））

(百万円)	2021年3月期 第2四半期単体 実績	2022年3月期 第2四半期単体 実績	前期比較	
			増減	伸率 (%)
			営業収益	414,052
下払経費	146,448	176,708	+ 30,260	+ 20.7
委託費	63,609	87,464	+ 23,855	+ 37.5
集配委託	14,092	21,184	+ 7,092	+ 50.3
作業委託	6,806	8,768	+ 1,962	+ 28.8
その他	42,711	57,513	+ 14,802	+ 34.7
備車費	49,993	54,110	+ 4,117	+ 8.2
その他	32,845	35,132	+ 2,286	+ 7.0
人件費	223,499	221,276	▲ 2,222	▲ 1.0
社員給料	148,174	148,810	+ 636	+ 0.4
法定福利費	28,262	27,852	▲ 410	▲ 1.5
退職給付費用	4,998	4,259	▲ 739	▲ 14.8
賞与・その他	42,063	40,354	▲ 1,708	▲ 4.1
車両費	11,522	13,138	+ 1,615	+ 14.0
燃料油脂費	5,385	6,800	+ 1,415	+ 26.3
その他経費	87,329	92,824	+ 5,495	+ 6.3
減価償却費	11,683	8,468	▲ 3,214	▲ 27.5
システム関連費用	11,535	13,266	+ 1,730	+ 15.0
その他	64,110	71,090	+ 6,979	+ 10.9
合計	468,799	503,948	+ 35,148	+ 7.5
内部仕入消去	▲ 71,709	▲ 77,275	▲ 5,566	-
営業費用	397,089	426,672	+ 29,582	+ 7.4
営業利益	16,962	18,956	+ 1,993	+ 11.8

10. 連結営業費用増減分析（第2四半期（7月～9月））



2021年3月期
第2四半期
(7~9月)
営業利益
実績



2022年3月期
第2四半期
(7~9月)
営業利益
実績

下払経費

委託費	+238
集配委託	+70
作業委託	+19
その他	+148
傭車費	+41
その他	+22

人件費

社員給料	+6
法定福利費	▲4
退職給付費用	▲7
賞与・その他	▲17

車両費

燃料油脂費	+14
車両修繕費	+2

その他経費

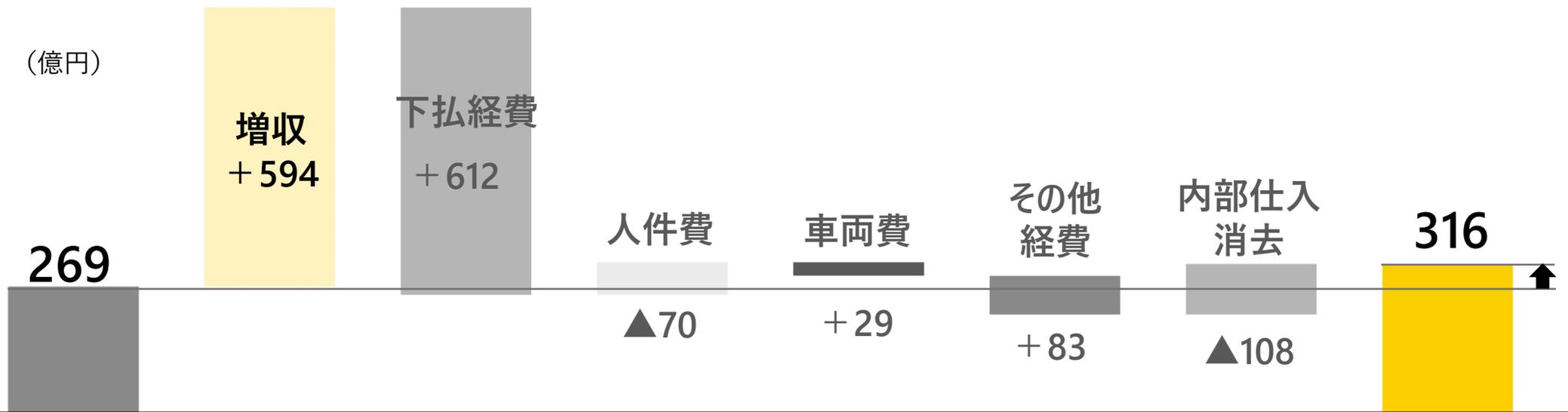
減価償却費	▲32
システム関連費用※	+17
施設使用料	+23

※「コンピュータ費」の呼称を「システム関連費用」に変更

11. 連結営業費用総括表（第2四半期累計）

(百万円)	2021年3月期 第2四半期累計 実績	2022年3月期 第2四半期累計 実績	前期比較	
			増減	伸率 (%)
			営業収益	806,067
下払経費	283,012	344,230	+ 61,218	+ 21.6
委託費	121,628	169,128	+ 47,499	+ 39.1
集配委託	24,022	42,713	+ 18,691	+ 77.8
作業委託	13,851	16,850	+ 2,999	+ 21.7
その他	83,755	109,565	+ 25,810	+ 30.8
備車費	98,262	106,454	+ 8,192	+ 8.3
その他	63,121	68,647	+ 5,526	+ 8.8
人件費	442,131	435,097	▲ 7,034	▲ 1.6
社員給料	292,376	294,429	+ 2,053	+ 0.7
法定福利費	55,014	54,732	▲ 282	▲ 0.5
退職給付費用	10,033	8,224	▲ 1,808	▲ 18.0
賞与・その他	84,708	77,711	▲ 6,996	▲ 8.3
車両費	22,520	25,447	+ 2,926	+ 13.0
燃料油脂費	9,840	12,447	+ 2,606	+ 26.5
その他経費	171,821	180,216	+ 8,394	+ 4.9
減価償却費	22,423	16,855	▲ 5,568	▲ 24.8
システム関連費用	22,567	26,300	+ 3,732	+ 16.5
その他	126,830	137,060	+ 10,230	+ 8.1
合計	919,486	984,991	+ 65,505	+ 7.1
内部仕入消去	▲ 140,334	▲ 151,211	▲ 10,877	-
営業費用	779,152	833,779	+ 54,627	+ 7.0
営業利益	26,915	31,690	+ 4,774	+ 17.7

12. 連結営業費用増減分析（第2四半期累計）



2021年3月期
第2四半期累計
営業利益
実績



2022年3月期
第2四半期累計
営業利益
実績

下払経費

委託費	+474
集配委託	+186
作業委託	+29
その他	+258
傭車費	+81
その他	+55

人件費

社員給料	+20
法定福利費	▲2
退職給付費用	▲18
賞与・その他	▲69

車両費

燃料油脂費	+26
車両修繕費	+3

その他経費

減価償却費	▲55
システム関連費用※	+37
施設使用料	+41

※「コンピュータ費」の呼称を「システム関連費用」に変更

13. 連結営業費用推移表

(百万円)	2021年3月期												2022年3月期					
	第1四半期 (4~6月)			第2四半期 (7~9月)			第3四半期 (10~12月)			第4四半期 (1~3月)			第1四半期 (4~6月)			第2四半期 (7~9月)		
	実績	増減	伸率 (%)	実績	増減	伸率 (%)	実績	増減	伸率 (%)	実績	増減	伸率 (%)	実績	増減	伸率 (%)	実績	増減	伸率 (%)
営業収益	392,015	+10,288	+2.7	414,052	▲4,347	▲1.0	489,608	+32,010	+7.0	400,191	+27,768	+7.5	419,841	+27,825	+7.1	445,628	+31,576	+7.6
下払経費	136,564	▲11,176	▲7.6	146,448	▲6,479	▲4.2	172,120	+11,650	+7.3	156,871	+16,175	+11.5	167,522	+30,958	+22.7	176,708	+30,260	+20.7
委託費	58,019	+456	+0.8	63,609	+3,537	+5.9	76,775	+13,713	+21.7	70,364	+17,014	+31.9	81,663	+23,643	+40.8	87,464	+23,855	+37.5
集配委託	9,930	▲766	▲7.2	14,092	+3,960	+39.1	19,832	+9,525	+92.4	18,570	+11,628	+167.5	21,529	+11,599	+116.8	21,184	+7,092	+50.3
作業委託	7,044	+526	+8.1	6,806	▲569	▲7.7	9,463	+1,305	+16.0	6,947	+720	+11.6	8,082	+1,037	+14.7	8,768	+1,962	+28.8
その他	41,045	+696	+1.7	42,711	+146	+0.3	47,481	+2,884	+6.5	44,846	+4,667	+11.6	52,052	+11,008	+26.8	57,513	+14,802	+34.7
備車費	48,269	▲1,578	▲3.2	49,993	▲1,245	▲2.4	55,720	+1,592	+2.9	50,417	+2,300	+4.8	52,344	+4,074	+8.4	54,110	+4,117	+8.2
その他	30,275	▲10,055	▲24.9	32,845	▲8,770	▲21.1	39,624	▲3,656	▲8.4	36,090	▲3,139	▲8.0	33,514	+3,239	+10.7	35,132	+2,286	+7.0
人件費	218,632	+11,050	+5.3	223,499	+5,334	+2.4	226,428	+7,034	+3.2	209,224	+5,326	+2.6	213,820	▲4,811	▲2.2	221,276	▲2,222	▲1.0
社員給料	144,202	+1,752	+1.2	148,174	+21	+0.0	154,821	+475	+0.3	142,882	▲1,353	▲0.9	145,619	+1,417	+1.0	148,810	+636	+0.4
法定福利費	26,751	+161	+0.6	28,262	+310	+1.1	27,503	+720	+2.7	26,634	+105	+0.4	26,879	+128	+0.5	27,852	▲410	▲1.5
退職給付費用	5,034	+811	+19.2	4,998	+790	+18.8	5,033	+684	+15.7	5,098	+754	+17.4	3,964	▲1,069	▲21.2	4,259	▲739	▲14.8
賞与・その他	42,645	+8,325	+24.3	42,063	+4,211	+11.1	39,069	+5,154	+15.2	34,608	+5,820	+20.2	37,357	▲5,287	▲12.4	40,354	▲1,708	▲4.1
車両費	10,998	▲962	▲8.0	11,522	▲1,028	▲8.2	11,911	▲977	▲7.6	9,541	▲734	▲7.1	12,308	+1,310	+11.9	13,138	+1,615	+14.0
燃料油脂費	4,455	▲1,321	▲22.9	5,385	▲1,041	▲16.2	5,179	▲826	▲13.8	4,812	▲611	▲11.3	5,646	+1,191	+26.7	6,800	+1,415	+26.3
その他経費	84,492	▲1,263	▲1.5	87,329	▲3,077	▲3.4	96,089	+617	+0.6	95,620	+9,693	+11.3	87,391	+2,899	+3.4	92,824	+5,495	+6.3
減価償却費	10,740	▲1,524	▲12.4	11,683	▲1,578	▲11.9	13,105	▲1,051	▲7.4	13,332	▲2,066	▲13.4	8,386	▲2,353	▲21.9	8,468	▲3,214	▲27.5
システム関連費用	11,031	+1,278	+13.1	11,535	+1,103	+10.6	12,678	+1,234	+10.8	12,660	+2,399	+23.4	13,033	+2,002	+18.1	13,266	+1,730	+15.0
その他	62,719	▲1,017	▲1.6	64,110	▲2,602	▲3.9	70,306	+434	+0.6	69,627	+9,360	+15.5	65,970	+3,250	+5.2	71,090	+6,979	+10.9
合計	450,687	▲2,352	▲0.5	468,799	▲5,250	▲1.1	506,549	+18,323	+3.8	471,259	+30,461	+6.9	481,043	+30,356	+6.7	503,948	+35,148	+7.5
内部仕入消去	▲68,625	▲3,413	-	▲71,709	▲3,744	-	▲79,772	▲5,281	-	▲73,442	▲10,443	-	▲73,936	▲5,311	-	▲77,275	▲5,566	-
営業費用	382,062	▲5,765	▲1.5	397,089	▲8,994	▲2.2	426,776	+13,041	+3.2	397,817	+20,018	+5.3	407,107	+25,044	+6.6	426,672	+29,582	+7.4
営業利益	9,953	+16,054	-	16,962	+4,647	+37.7	62,831	+18,968	+43.2	2,374	+7,749	-	12,734	+2,780	+27.9	18,956	+1,993	+11.8

14. 2022年3月期 連結業績予想 (セグメント別内訳)

(百万円)	2021年3月期 実績	2022年3月期 前回予想	2022年3月期 今回予想	前回予想比較		前期比較	
				増減	伸率 (%)	増減	伸率 (%)
				営業収益	1,695,867	1,765,000	1,790,000
リテール部門	—	760,700	871,700	+ 111,000	+ 14.6	—	—
法人部門	—	926,300	836,300	▲ 90,000	▲ 9.7	—	—
その他	—	78,000	82,000	+ 4,000	+ 5.1	—	—
営業利益	92,121	95,000	95,000	0	0.0	+ 2,878	+ 3.1
リテール部門	—	89,000	85,000	▲ 4,000	▲ 4.5	—	—
法人部門	—	10,000	14,000	+ 4,000	+ 40.0	—	—
その他	—	99,000	99,000	0	0.0	—	—
小計	—	99,000	99,000	0	0.0	—	—
連結仕訳	—	▲ 4,000	▲ 4,000	0	—	—	—
経常利益	94,019	98,000	100,000	+ 2,000	+ 2.0	+ 5,980	+ 6.4
(利益率)	5.5%	5.6%	5.6%	—	—	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	56,700	54,000	55,000	+ 1,000	+ 1.9	▲ 1,700	▲ 3.0
(利益率)	3.3%	3.1%	3.1%	—	—	—	—

数量 (千個)	宅配便(宅急便・宅急便コンパ外・EAZY)	1,803,676	1,890,000	1,881,000	▲ 9,000	▲ 0.5	+ 77,323	+ 4.3
	EAZY	178,830	400,000	435,000	+ 35,000	+ 8.8	+ 256,169	+ 143.2
	ネコポス	293,317	410,000	419,000	+ 9,000	+ 2.2	+ 125,682	+ 42.8
	クロネコDM便	826,032	820,000	820,000	0	0.0	▲ 6,032	▲ 0.7
単価 (円)	宅配便(宅急便・宅急便コンパ外・EAZY)	704	695	694	▲ 1	▲ 0.1	▲ 10	▲ 1.4
	ネコポス	195	190	191	+ 1	+ 0.5	▲ 4	▲ 2.1
	クロネコDM便	67	66	66	0	0.0	▲ 1	▲ 1.5

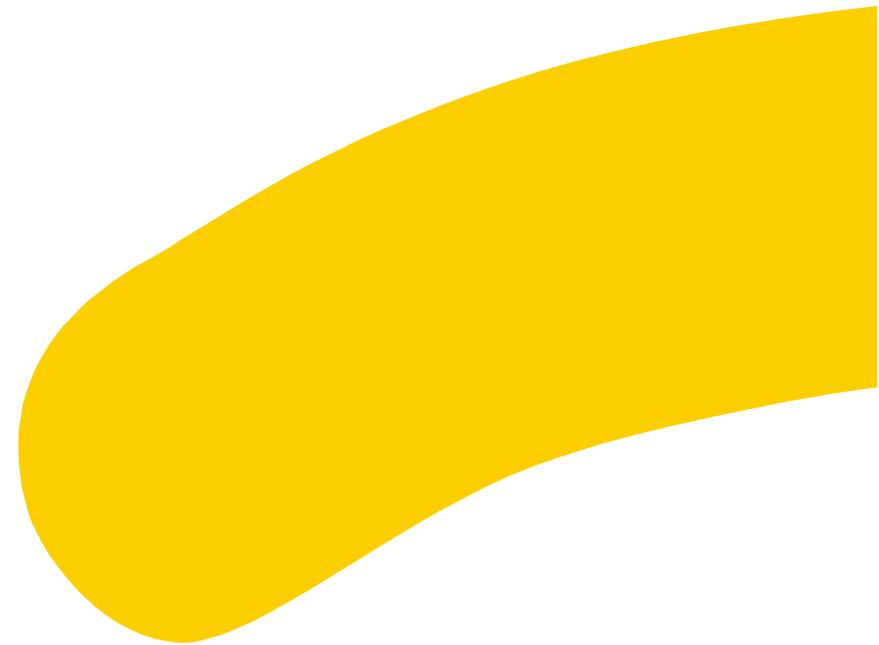
<ご留意事項>

- ・お示したセグメント (リテール・法人) 別予想数値は、現時点での参考値
- ・今期は「Oneヤマト」新体制初年度のため、今後、事業運営の最適化を進める中で、経営実態に合わせて変動する可能性有
- ・組織再編に合わせ、これまで「その他」に包含していたヤマトホールディングスの業績を、今期より「連結仕訳」に包含

15. 2022年3月期 連結業績予想（営業費用内訳ほか）

(百万円)	2021年3月期 実績	2022年3月期 前回予想	2022年3月期 今回予想	前回予想比較		前期比較	
				増減	伸率 (%)	増減	伸率 (%)
営業収益	1,695,867	1,765,000	1,790,000	+25,000	+1.4	+94,132	+5.6
下払経費	612,003	684,000	714,000	+30,000	+4.4	+101,996	+16.7
委託費	268,768	333,000	357,000	+24,000	+7.2	+88,231	+32.8
集配委託	62,424	93,000	90,000	▲3,000	▲3.2	+27,575	+44.2
作業委託	30,261	37,000	37,000	0	0.0	+6,738	+22.3
その他	176,082	203,000	230,000	+27,000	+13.3	+53,917	+30.6
備車費	204,399	217,000	219,000	+2,000	+0.9	+14,600	+7.1
その他	138,835	134,000	138,000	+4,000	+3.0	▲835	▲0.6
人件費	877,785	875,000	877,000	+2,000	+0.2	▲785	▲0.1
社員給料	590,080	589,000	589,000	0	0.0	▲1,080	▲0.2
法定福利費	109,151	110,000	110,000	0	0.0	+848	+0.8
退職給付費用	20,165	19,000	20,000	+1,000	+5.3	▲165	▲0.8
賞与・その他	158,387	157,000	158,000	+1,000	+0.6	▲387	▲0.2
車両費	43,973	49,000	53,000	+4,000	+8.2	+9,026	+20.5
その他経費	363,531	387,000	388,000	+1,000	+0.3	+24,468	+6.7
減価償却費	48,861	46,000	43,000	▲3,000	▲6.5	▲5,861	▲12.0
システム関連費用	47,906	63,000	60,000	▲3,000	▲4.8	+12,093	+25.2
その他	266,763	278,000	285,000	+7,000	+2.5	+18,236	+6.8
合計	1,897,294	1,995,000	2,032,000	+37,000	+1.9	+134,705	+7.1
内部仕入消去	▲293,548	▲325,000	▲337,000	▲12,000	-	▲43,451	-
営業費用	1,603,745	1,670,000	1,695,000	+25,000	+1.5	+91,254	+5.7
営業利益	92,121	95,000	95,000	0	0.0	+2,878	+3.1
従業員数合計（人）	223,191	230,000	225,000	▲5,000	▲2.2	+1,809	+0.8
フルタイム	96,829	97,900	96,900	▲1,000	▲1.0	+71	+0.1
パートタイム	126,362	132,100	128,100	▲4,000	▲3.0	+1,738	+1.4
設備投資総額（百万円）	50,846	140,000	100,000	▲40,000	▲28.6	+49,153	+96.7

參考資料



東京2020オフィシャル荷物輸送サービスパートナーとして、大会ロジスティクスの全体設計と実行を安心、安全に完遂

【車両 約11,000台、約7,700名の総力を結集し、 史上最も過酷と評された大会ロジスティクスを完遂】

当社は、東京2020組織委員会と密接に連携し、「Oneヤマト」の経営資源の最大活用、パートナー各社との強力な協業で大会ロジスティクスを完遂し、宅急便に留まらない総合物流力と、物流のあらゆるニーズにしっかりと向き合う企業姿勢を国、東京都、各国のアスリート、大会関係者をはじめ、多くの大会ステークホルダーに示しました。

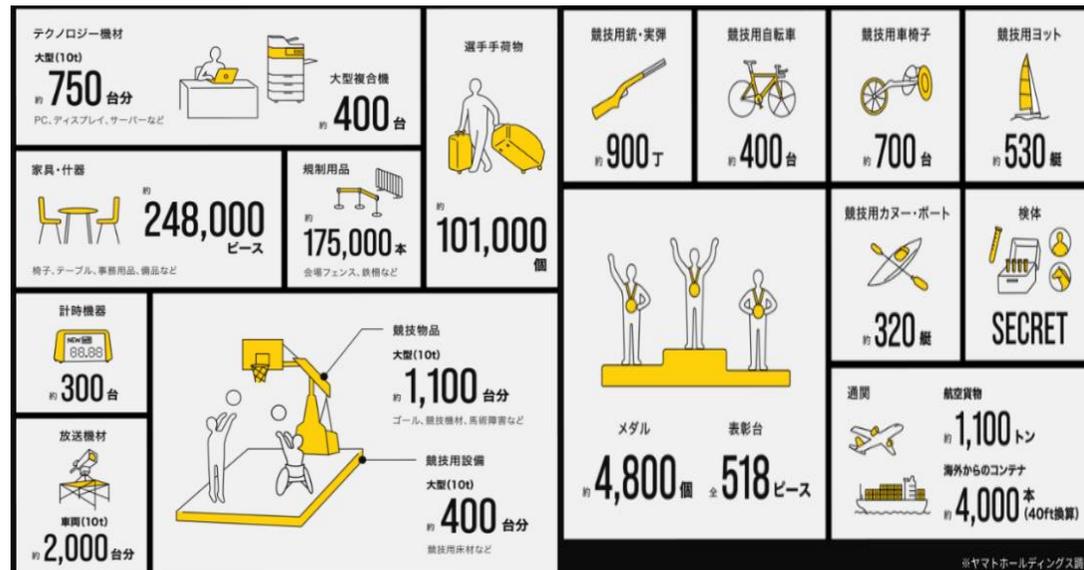
< 東京2020大会の特色 >

- ・首都圏（東京、神奈川、千葉、埼玉）、北海道、宮城、茨城、静岡各県の広域エリアに独立会場が点在（オリンピック42会場、パラリンピック21会場）
- ・その多くが過密都市「東京」に集中
→ 高度なロジスティクスの設計と運用が必要

< 新型コロナウイルス感染症の拡大 >

- ・各国選手団の入出国時期、レギュレーションの変更
- ・無観客開催の決定
- ・自らの感染対策の徹底など
→ 直前まで大きな設計の見直しや追加が発生

< 東京2020大会でヤマトが運んだ物品 >



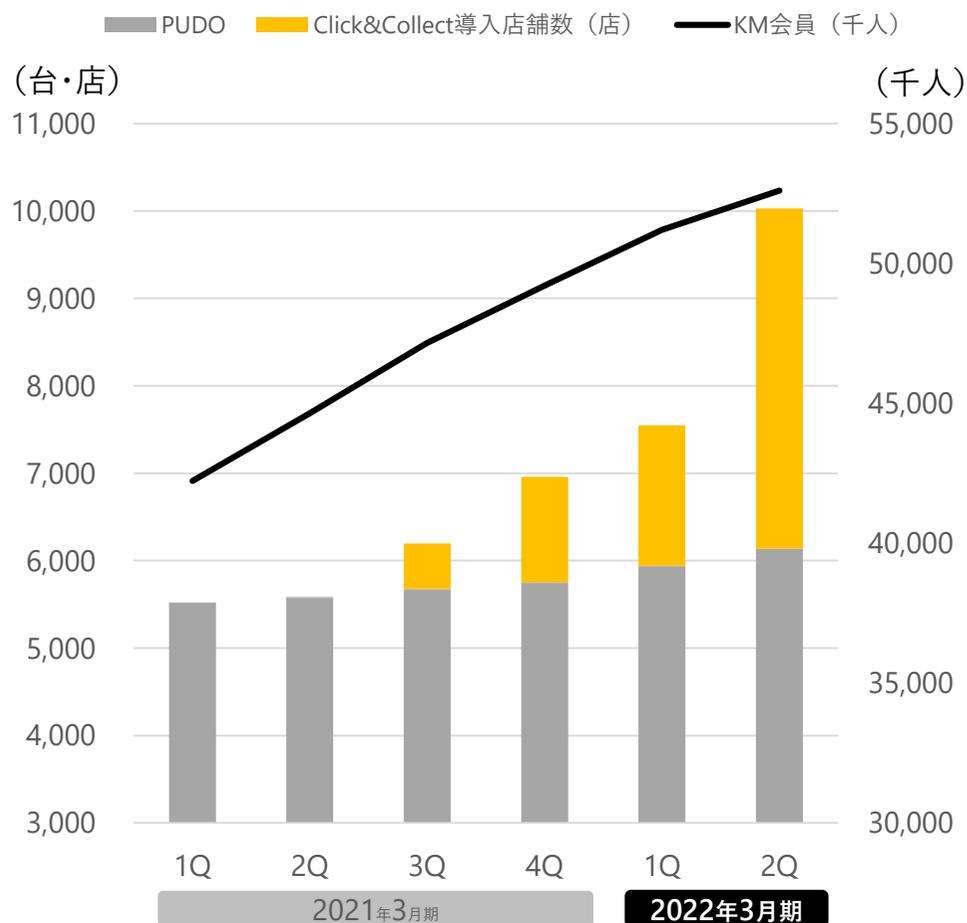
< さまざまな局面で活かした「Oneヤマト」の物流ノウハウ >

- ・独自システムとTMS(トラフィックマネジメントシステム)連携による物流全体の可視化
→ 組織委内に点在する会場別・関係者別の物流ニーズをすべて集約しデータ化することで、物流の最適化、車両の最適配置を実現
- ・公式通関ガイドの策定
- ・徹底した温度管理、トレースによる検体輸送
- ・丁寧な選手手荷物の荷扱い
- ・各会場でのスピーディな表彰台セッティング
など、日ごろ培ったノウハウで大会の成功に貢献

EC利用者への多様な受取体験の提供

EC向け配送サービス「EAZY」による「置き配」ニーズへの対応の他、EC利用者の生活スタイルに合わせた自宅外での受取体験を提供

PUDO・Click&Collect 店舗数・クロネコメンバーズ (KM) 会員数



Click & Collect (Doddle社と連携した、小売店舗等での受取サービス)

- 特定のECサイトで購入した商品を、スーパーやドラッグストアなど、EC利用者の生活導線上にある身近な店舗で受け取ることができるサービス
- ECを利用するお客様の利便性向上に加え、ついで買いや新規顧客の集客効果により受取店舗の販売機会の拡大に貢献する取組み

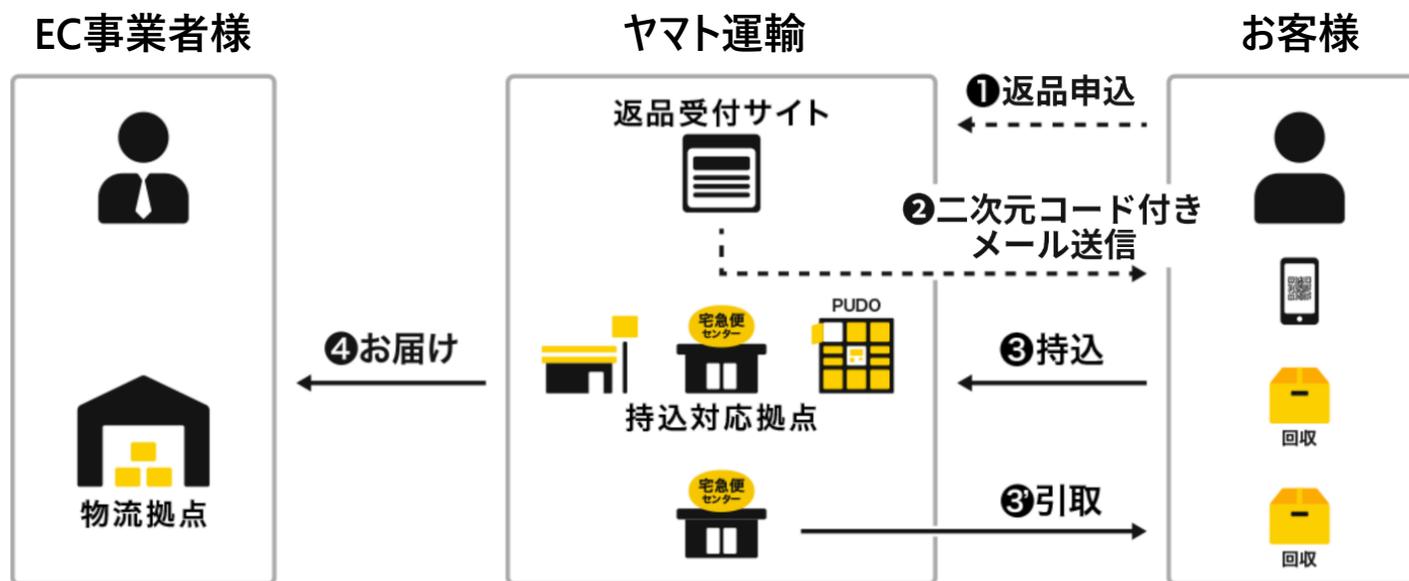
PUDOステーション (オープン型宅配ロッカー)

- 荷物の再配達先やECサイトで購入した商品の受取場所として指定できるオープン型宅配便ロッカー
- 24時間お客様の都合のよいタイミングで宅急便の受取り・発送*が可能
*対象サービスのみ



EC事業者向け「デジタル返品・発送サービス」を開始

- ・ ヤマト運輸の配送ネットワークと英Doddle社の返品システムを連携させた「デジタル返品・発送サービス」の提供を開始
- ・ 返品対応のデジタル化によりEC事業者様とお客様双方の利便性を向上



メリット

- ・ **EC事業者様** : 返品受付サイトが簡単に構築でき、短期間・低コストでサービス導入が可能
返品受付業務や送り状印字等の業務負担を軽減
- ・ **お客様** : 返品依頼から発送までがスマホで完結できる
生活スタイルに合わせてヤマト運輸が提供する発送方法を選択可能

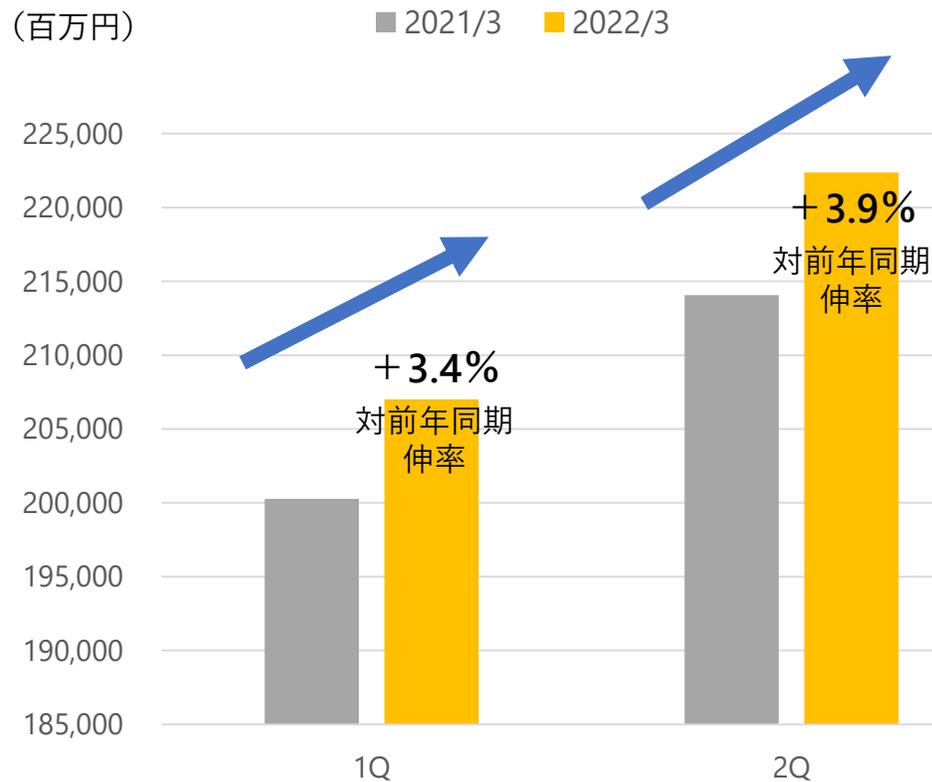
導入実績

2021年8月26日よりギャップジャパン株式会社の運営する「Gap」「Banana Republic」公式オンラインストアへの提供を開始

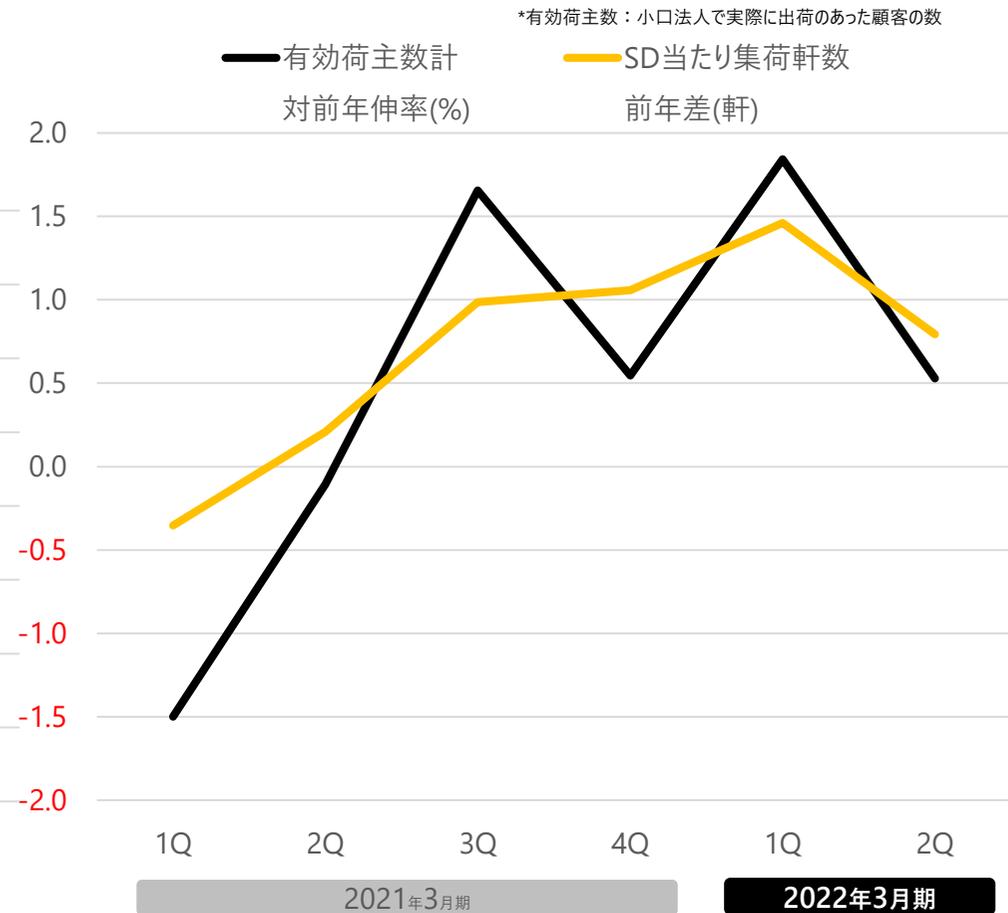
セールスドライバー（SD）による営業・集荷

SDの時間を創出し、一般法人への営業・集荷を強化

リテール部門 外部顧客に対する営業収益

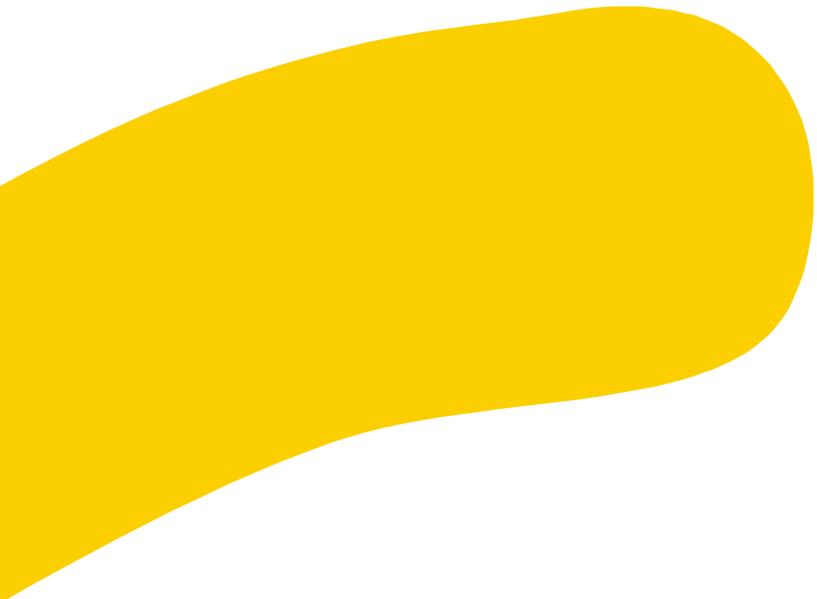


SD稼働当たり集荷軒数・有効荷主数*の推移



東京証券取引所の新市場区分「プライム市場」の選択・申請を決定

- 2021年7月9日付で株式会社東京証券取引所より、新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果を受領し、「プライム市場」の上場維持基準への適合を確認
- 今後、株式会社東京証券取引所が定めるスケジュールに従い、新市場区分の選択申請に係る所定の手続きを進める



免責事項

この内容は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。提供情報の内容については万全を期しておりますが、完全性、正確性を保証するものではありません。いかなる情報も、不的確な記載や誤植等を含む可能性があります。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。当社としては一切の責任を負いかねますのでご承知ください。